

# 第401回生命科学セミナーのお知らせ

下記の通り生命科学セミナーが開催されますので、教員・院生・学生を問わず、多数ご参加下さい。

記

**日時：平成30年11月16日(金) 16:30~18:00**

**場所：広島大学 総合科学部 K210教室**

**演題：ジェネリック医薬品開発の現状と  
企業研究者の働き方**

**演者：篠原 巧氏**

(東亜薬品株式会社 研究開発本部 主任研究員)

## 《講演要旨》

高齢化や医療技術の進歩によって国民医療費が増加するなかで、薬剤費の抑制を通じて医療の効率化を図るために後発医薬品（ジェネリック医薬品）が担う役割は非常に重要です。

弊社は1940年（昭和15年）に富山県で配置薬メーカーとして創業し、現在は点眼剤および吸入剤に特化したジェネリック医薬品メーカーとして人々の健康に貢献することを目指しています。本セミナーでは弊社が注力する点眼剤や吸入剤を中心に、ジェネリック医薬品開発について開発事例を挙げながら説明します。また、当研究室で取り組んでいる眼疾患や呼吸器疾患に対する開発研究や入社後のキャリアパスについても紹介し、ジェネリック医薬品開発の現状や企業研究者の働き方について理解を深めていただきたいと思います。

責任者 総合科学研究科・石原康宏（内線 6500）

主催者 生物圏科学研究科・清水典明（内線 6528）

(注)生命科学共同セミナーを受講する生物圏科学研究科の院生は、特に積極的に参加してください。

(注)このセミナーは5研究科共同セミナーの一環として開催されます。

(注)このセミナーは総合科学演習または研究演習の一部として認められています。